

Wing

ウイング



2021 No.306

あなたとJAを結ぶ広報誌



特集
農Meet×農Life



今月の
アグリ
スク
Hyouji-no-Hito

～365日が旬！家族の愛情が詰まった「赤い宝石」～

だいき 馬渡 大樹さん(44) ひよりちゃん(5) こはるちゃん(5) かなた 叶大くん(14) 中玉トマト生産者 (黒木町北木屋)

家族のために二人三脚で
両親が20年以上栽培を続けているという2代目農家の大樹さん。幼いころから「いつか就農しなければ」という意識はあった」と振り返ります。妻の亜希子さんも「やるなら早い方がよい」と大樹さんの就農を後押ししました。農業の魅力について大樹さんは「働いた分だけ収入につながるし、生活が規則正しくなりました。家族との時間が増えたことがなによりもうれしい」と話します。

年間通して栽培できる強み
「中玉トマトは、大玉と比べると収穫に時間が掛かるなど管理に手間が必要」と話す大樹さん。近年では特に夏場の高温対策が大変だそうで

トマトの気持ちになってみる
「年間通して出荷を続けられるよう、管理を徹底している」と話す大樹さん。大樹さんは、妻の亜希子さんと両親の4人で、中玉トマトを栽培しています。時期によってパート雇用をしながら夏秋・冬春合わせて計50a作付けしています。元JA職員で就農5年目の大樹さんは、高品質な中玉トマトを作るために有機質肥料にこだわります。トマトはかん水や施肥など、一本ごとに応じた管理が難しく「トマトの気持ちになつてみないと分からない」と話します。それでも「成果が見える収穫作業が好き」と笑顔です。

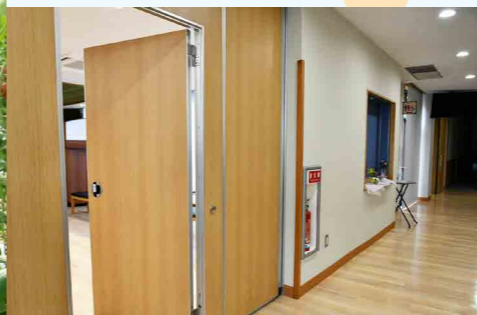


中玉トマトを収穫する大樹さん

わが家のトマト事情
休みの日には、息子の叶大くんが通う剣道の試合を見に行くことが楽しみだと話す大樹さん。叶大くんの将来について「二度社会に出て荒波にもまれてほしい。40歳くらいになって自分が元氣だったら手伝ってほしい」と見守ります。子どもたちは、トマトについて「1年中食卓にあるから喜んでは食べない」と苦笑いです。「中玉トマトはコクがあり、生で食べるだけでなくパスタやみそ汁などいろんな料理に合うので、是非JAオリジナルブランド『はなひめ』を食べてください！」と味をPRします。



外観・内観ともに全面的にリニューアルした「まごころ会館山内」



大ホールと小ホールを区切るパーテーション

葬儀の多様化に対応
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、外出自粛の要請がなされる中、家族や親族、少数の人数で行う「家族葬」の需要が高まっています。JA葬祭センターでも、現在執り行われている葬式の約半数が家族葬で、コロナ禍以前と比べても増加傾向にあります。

そのような中、「まごころ会館山内」は、外観と内観を全面的に改修しました。多目的スペースを新設した他、大ホールと小ホールを区切るパ

感染対策を徹底
パーテーションを設置。空調設備も更新しました。

コロナ禍の現在においても、安心して施設を利用してもらうようと、長浜・山内両施設で、感染症対策を徹底しています。通夜・葬式時における、開式前の参列を推奨する他、参列者同士の間隔を空けるため席数を半分減らしました。また、施設内に検温器やアルコール消毒を設置した他、職員による消毒作業も実施しています。

同センターでは、遺族の意向や会葬の人数など、利用者の要望に応じたさまざまな料金プランをご用意しています。事前相談会も承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

お葬式のご依頼・ご質問
・生花のご注文など承ります。
年中無休・24時間体制で対応致します。
☎0120(53)4496

まごころ会館 検索



感染防止を徹底するため設置された立札
間隔を空けて配置された椅子



「まごころ会館山内」がリニューアル！
これからも、温もりある『お別れ』のお手伝いを
JA葬祭センター「まごころ会館山内」がリニューアルしました。新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中でも、組合員や管内の皆さまの大切な方との最後のお別れを、「まごころ込めて」お手伝いいたします。

CONTENTS Wing10月号

2	これからも、温もりある『お別れ』のお手伝いを	12~13	JAFY TOWN 笑顔みつけた!
3	今月のアグリスタ~表紙の人~ 馬渡 大樹さん(44)	14~15	読者のページ、クロスワードパズル
4~5	特集 農Meet×農Life	16~17	青年部・女性部
6~8	JATピックス	18	ベジタブルライフ&JAFY'Sキッチン
9	あなたもチャレンジ!家庭菜園	19	JAふくおか八女 INFORMATION
10	JA青色申告会 新規会員募集	20	Aコープ&よらん野情報 出荷者さんこんにちは
11	マダニ対策、今できること		

DATA

早田 裕一さん(38)

せつは 雪華ちゃん(7)・あさひ 朝陽くん(5)

- 場所 八女市立野
- 生産品目 トマト
- 作付面積 24a
- 就農年目 6年目



裕一さんは妻、千嘉さんの父がトマト農家で、農作業を手伝ったことがきっかけで、トマト栽培の魅力に惹かれました。元々、自営業で何かを創る仕事をしたいと思っていた裕一さんは「トマト栽培は難しいので、逆にやりがいがある」と思った。農家になりたいというより、より高品質なトマトを作りたいかと就農のきっかけについて話します。

トマト栽培は、7〜8月が農閑期だそうで「子どもの夏休みと被るので一緒に休みが取れるし、自分で時間を

調整できる」と話します。2年前からは、千嘉さんも農作業に加わり「一緒にやるようになってからはだいぶ楽になった。妻には本当に感謝しています」と頭が上がりません。

今後は、栽培面積を1000坪まで増やすことが目標だと話す裕一さん。「農業はともやりのある仕事だと思っているので、是非JAとまと部会に加入して一緒に頑張りたい」と呼びかけています。

🍅 農業を始めたい皆さんを応援! 🍓

JA就農支援センター農業体験会(施設見学会)

JAでは、就農支援センターを設置し、管内の農業関係機関と一体となって、新たにイチゴ・トマトなどの施設野菜の生産に取り組むことを希望される方に、生産技術・経営管理等について実習、座学を通じて研修を行っています。新たに農業を始めたいと考えている方、農業研修を体験したい方、農業に興味がある方を対象に、同センターでは「農業研修体験会」を開催します。

- 【開催日時】 令和3年11月7日(日) 9時30分~15時
- 【集合場所】 JAふくおか八女 本店別館前駐車場
当日は、集合後、就農支援センターまで誘導いたします。
- 【内容】
 - ・施設の見学および農作業体験
 - ・施設での研修カリキュラム等について
 - ・管内市町の就農支援について
- 【その他】 募集人員:10人程度
参加費:無料(昼食は自己負担、弁当持参可)
服装:汚れてもよい服装
(筆記用具、作業着、長靴、雨具等をご準備ください)
- 【申し込み期限】 令和3年11月1日(月)まで

【申込み先】 JAふくおか八女 農業振興課(松延) ☎0943(23)1378

就農相談会・就農支援センター入所希望者説明会

八女地域(八女市・筑後市・広川町)で就農をお考えの方を対象に「就農相談会」ならびに、JA農業研修施設「就農支援センター入所希望者説明会」を開催します。当日は、管内関係機関の担当者が、研修から就農までに必要な事項などさまざまなご相談に対応させていただきます。

- 【開催日時】 令和3年10月17日(日) 午前10時~
- 【開催場所】 JAふくおか八女 本店別館会議室
(八女市本村422 福島中学校グラウンド南側)
- 【内容】
 - ①就農までのステップについて
 - ②農業次世代人材投資事業について
 - ③就農支援センターでの農業研修について
 - ④個別面談
 - ⑤就農支援センター見学
- 【申し込み期限】 令和3年10月11日(月)まで



農 Meet × 農 Life

JAは、次世代の地域農業の担い手育成と地域農業の産地としての維持発展を目的に、「就農支援センター」での研修をはじめ、管内の市町村や八女普及指導センターなど関係機関と連携して、新規就農者を支援しています。自然環境に恵まれ農産物の生産が豊富な八女地域では、農業の魅力と出会い新規就農を果たした若き農業者たちが、今日も汗を流しています。

智昭さんは、会社員時代に、アルバイトとしてブドウ農家の手伝いをしたことや、同じく収穫作業を手伝っていた美穂さんから「これなら一緒にやれる!」と説得されたことがきっかけで農業を生業にしようとの決意。地元ブドウ農家の元で1年間研修を積み、就農しました。

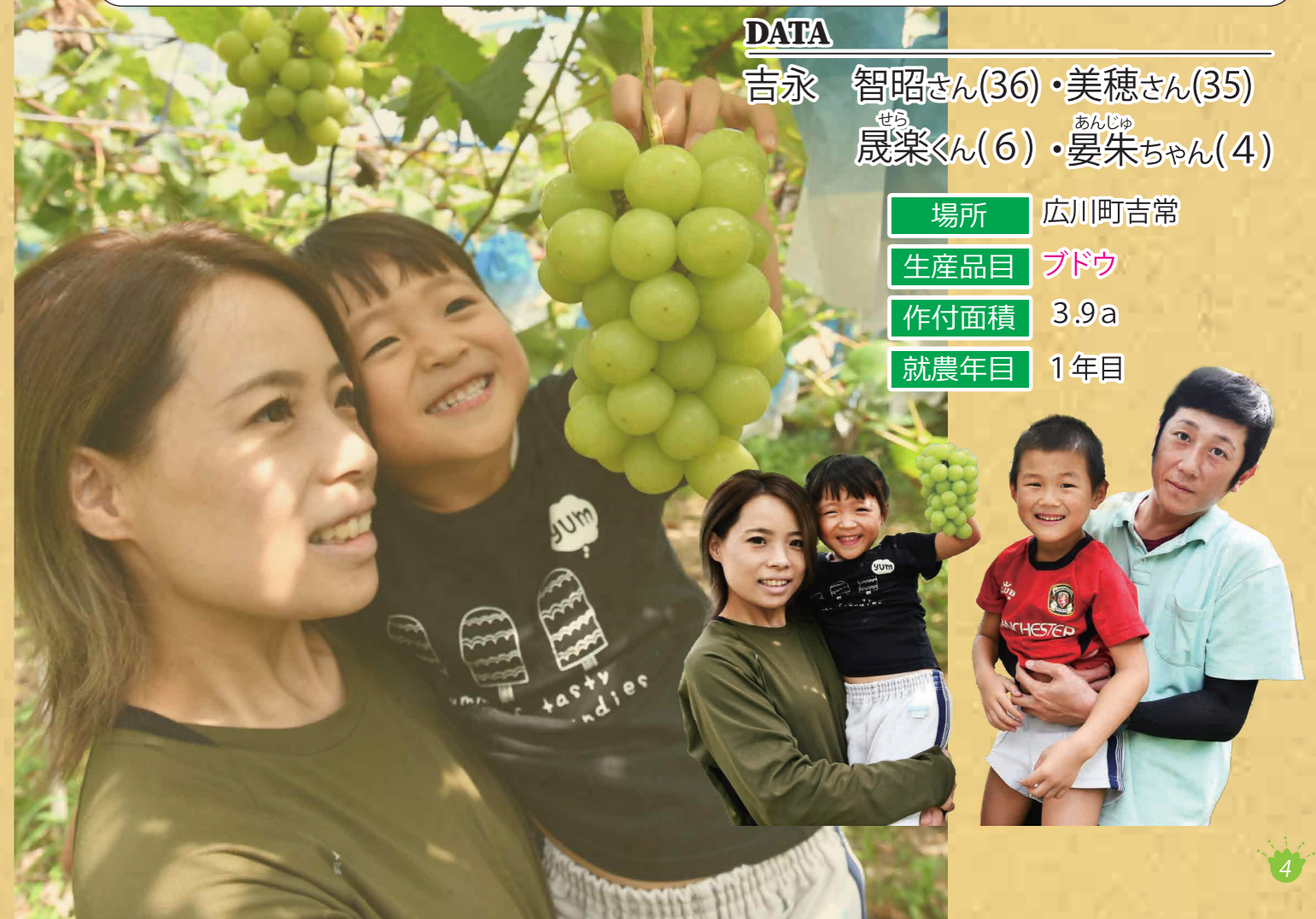
就農してみても分かった農業の良さについて「とにかくストレスがない!楽しい」と智昭さんが話せば、美穂さんも「時間が自由に使えるので子どもたちの面倒を見やすい」と笑います。

今後の展望については「栽培面積を増やしたいけど、園地が見つからないのが悩み。どなたか園地を貸していただけませんか?」と呼びかけます。「就農を支えてくれた全ての人に感謝している。ブドウは販売価格が安定しているので、今後も頑張りたい」と意気込みます。

DATA

吉永 智昭さん(36)・美穂さん(35)
せら 晟楽くん(6)・あんじゅ 晏朱ちゃん(4)

- 場所 広川町吉常
- 生産品目 ブドウ
- 作付面積 3.9a
- 就農年目 1年目



女性部 女性部で看板作りに挑戦！



看板作りに励む女性部員

JA女性部は、8月11日、活動をPRするため看板を製作しました。この活動は、安全・安心な食料供給に努め、地域住民に農業・農村の果たす役割を消費者に理解してもらう運動の一環として、JA青年部が行う手作り看板製作とコラボしたもの。これまでつながりの少なかった青年部との交流を深めようと初めて企画されました。女性部が製作した看板は、JA管内に展示されるほか、JAが独自に開催する看板コンテストに出品し、青年部との出来栄を競う予定です。

農事組合法人「百世」 ビーツ作付けで地域の担い手確保へ



新たな生産品目として期待されるビーツの播種作業

筑後市の農事組合法人「百世」は、令和2年から試験的に、ビーツの生産に取り組んでいます。国産が少なく、一般的に認知度の少ない野菜品目の栽培に取り組むことで、法人の新たな担い手の確保や、経営安定を図ります。八女普及指導センター・JAふくおか八女・JA全農ふくれんが協力して、栽培指導や販売を担います。

鮮やかな赤色が特徴のビーツは、カリウムや食物繊維が豊富に含まれ栄養価が高い野菜です。

矢部村 中山間地の産地振興へ！ トウガラシ出荷順調

矢部村で、昨年より栽培が始まったトウガラシの出荷が順調です。

令和2年度から本格的に始まったトウガラシ栽培は、女性や高齢な生産者の所得増大を目的に、中山間地域への野菜振興として導入されたもの。病害に強く収穫量が多いことや、栽培管理が比較的容易といった利点があり、当初は6人であった生産者も、今年は倍以上の13人に増加しました。生産者は「トウガラシは収穫が一番大変。いまだ手探りの部分が多いが栽培に励んでいきたい」と話しました。



生育状況を確認する生産者

いちご部会 イチゴ株冷作業盛ん

福岡県内のイチゴ「博多あまおう」生産量の3分の1を占める、JAいちご部会で、花芽分化を促進する株冷（低温暗黒処理）作業が進んでいます。株冷作業は、コンテナに入れたイチゴ苗を低温貯蔵施設の真っ暗な場所に、約20日程度低温で保管することで花芽分化の時期を早める育苗法。同部会では、安定した出荷量の確保や収量アップに向け毎年取り組んでいます。クリスマスや年末年始などの需要期に合わせた出荷による有利販売を目指します。



生産者によって持ち込まれるイチゴ苗

地産地消 学校給食にシャインマスカットと梨を提供



シャインマスカットをおいしそうに食べる生徒と児童(写真①=広川中学校、写真②=松原小学校)

JAでは、将来の消費者となる子どもたちに地元農産物に親しんでもらおうと、学校給食として提供しています。8月9日には、JA農産物直売所「どろや」から広川町立広川中学校へシャインマスカットが、筑後市地産地消推進協議会(筑後市役所とJA筑後地区センター)から筑後市立松原小学校へシャインマスカットと梨が提供され、児童はおいしそうにいただきました。

クララハイジ 八女市の女性グループ 内閣府より表彰！



クララハイジのメンバーと、野中組合長(写真①)と岡田専務(写真②)

八女市の女性グループ「クララハイジ」は、同市の耕作放棄地を活用し、希少植物クララの栽培・加工を通して、地域農業の活性化に取り組んだことで「女性のチャレンジ賞」を受賞しました。「クララハイジ」は、平成23年に当時のJA女性部メンバーを中心に結成。クララの根を加工したせっけんを八女市で販売し、JAのイベントで展示するなどPRを行います。9月3日、メンバーはJA本店を訪れ、野中公彦組合長と、岡田浩実専務に受賞を報告しました。

かんきつ部会 輸出に向けての前準備 ミカンバエの調査進む



トラップの中身を確認するJA職員ら

JAかんきつ部会が行う、令和3年産ミカンのタイとアメリカへの輸出に向けたミカンバエの調査が進んでいます。同部会では平成26年から、農林水産省門司植物防疫所や福岡県、八女市、全農ふくれんと連携し、輸出に向けたミカンバエのモニタリング調査を続けており、現在まで無発生を確認しています。調査は、ミカンバエが活動する4～10月末まで2週間に一度のペースで行われます。

福岡県茶業青年の会 福岡県茶業青年の会 闘茶会開く



荒茶の特徴を記録する競技者

8月24日、八女市のJA全農ふくれん茶取引センターで、福岡県茶業青年の会が主催する闘茶会が開かれました。県内40歳以下の茶生産者で構成される同会員を対象に、茶に対する知識や理解を深め、生産技術の向上を図ることが目的。今年はコロナ感染防止対策として規模を縮小し、競技者17人が参加しました。今回の闘茶会では埼玉・静岡・愛知など全国の主要茶産地10か所から提供された荒茶が使用されました。

ソラマメとは

ソラマメはサヤが上向きに付くので空豆、サヤの形が蚕の繭に似ているので蚕豆とも書きます。タンパク質と糖質が主な成分で、代謝を円滑にするビタミンB群や高血圧予防に効果的なカリウム、貧血を予防する鉄分などのミネラルが豊富です。

図1 畑の準備

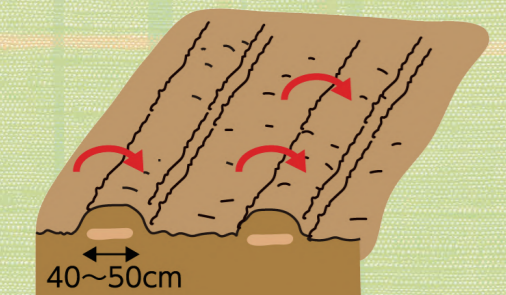
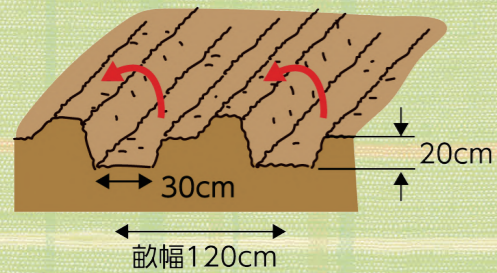
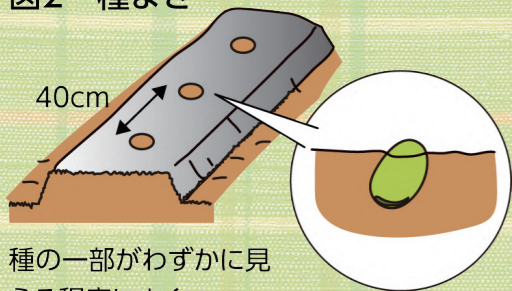


図2 種まき



種の一部がわずかに見える程度にまく

図3 土寄せ



畑の準備

種まき2週間前に畑1平方m当たり苦土石灰100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。次に、1週間前に畝幅120cmを取り、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%)100g(窒素成分で10g)と堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて幅40~50cmの栽培床を作ります(図1)。

種まきと育苗

温暖地では10月中旬~11月上旬が適期で、早まきして年内に生育が進み過ぎないようにすることが大切です。じかまきは、株間40cm程度、種の黒い筋(おはぐろ)を斜め下に浅く差し込んで種の一部がわずかに見える程度に1カ所2粒をまきます(図2)。発芽がそろったら、1本を残して間引きます。育苗する場合は、ポットに1粒をまき、本葉2枚の頃に畑へ植え付けます。寒い地域では冬の間、寒冷紗(しゃ)のトンネル掛けで、霜よけをすると良いでしょう。

追肥と土寄せ

春先に生育の勢いが良くなり始めたころと開花始めごろに化成肥料を畝1m当たり30g程度(窒素成分で3g)追肥します。追肥後は株元に土寄せをします(図3)。

支柱立てと整枝

早春から生育が盛んになり、10本程度の側枝が出てくるので、太い枝を6、7本残すように細い枝を切り取ります。そして、株の中に土入れし、株の両側にテープを張り、倒伏を防ぎます。

病害虫の防除

春になるとアブラムシが飛来し、新葉に群生します。先端を20cm程度切り取っておくと、倒伏の防止にもなります。

収穫

サヤが重みで下がり、光沢が出て黒い斑点が現れ、背筋が黒く変色するころが収穫適期です。

営農指導員のワンポイントアドバイス 教えて! 中瀬さん!

連作を嫌う作物の為、3~4年マメを作っていない畑に植えましょう。収穫適期が短いので、注意しましょう。

JA園芸指導課 中瀬春幸営農指導員

一風堂

一風堂キッチンカーが子ども食堂にやってきた!



ラーメンを子どもたちにふるまったキッチンカー 出来立てのラーメンを食べる女の子(写真⑤)

ラーメン店を全国で展開する「一風堂」のキッチンカーが8月21日、八女市の「おりなす八女」駐車場で、同市の子ども食堂「土曜クラブ」の児童や地元の子どもたちに、ラーメン200食を提供しました。JAでも、子ども食堂に米や野菜などの食材を無償で提供し、子どもたちの健全育成や実施団体の運営を支えています。



新人渉外担当者

渉外研修開き対応力向上を図る



対応力を磨くために開かれた新人渉外研修 熱心に学ぶ参加者(写真⑥)

JA推進指導課は、8月3日~6日、支店の新人渉外担当者を対象に研修会を開きました。渉外担当者にとって必要な知識を身に付け、対応力を磨こうと初めて開かれました。3日は、共済の内容や身だしなみなどについて座学で学び、4~6日は、先輩の渉外担当者とともに組合員宅を訪問しながら、実地研修を行いました。



令和3年8月11日からの大雨により 農業被害を受けられた農業者の皆さまへ

災害特別支援資金

全期間固定金利

年0.75%

最長5年間利子補給がなされるため金利は

年0%

用途 水害に伴う農畜産物の減収による損失補填 水害を受けた農地、農機具、農業用施設の復旧に要する資金など

利用いただける方 組合員(個人または法人)

借入金額 300万円以内

借入期間 5年以内(うち元金据置1年以内)

保証 基金協会の保証が必要になります。また、必要に応じて、連帯保証人等が必要となる場合があります。

※別途「保証料0.27%」が必要となります。

安心の全期間固定金利です!

※本資金の詳しい条件などについては、JA窓口にお問い合わせください。 ※審査の結果によって、ご希望に沿いかねる場合がございます。

JAふくおか八女各支店までお問い合わせ下さい。

福岡県農政連

大雨被害に関する緊急要請書を提出



要請書を受け取った藤丸代議士(写真左から4番目)と野中組合長(同3番目)、住吉委員長(同2番目)

JAグループ福岡災害対策本部や福岡県農政連など関係機関は、9月6日、衆議院議員の藤丸敏代議士事務所を訪問し、令和3年8月11日からの大雨被害に対する緊急要請書を提出しました。JAふくおか八女から、野中公彦代表理事組合長と農業振興課職員、農政連八女支部より住吉高男委員長が出席しました。関係機関は、①被災地の中小河川の整備徹底②収入保険加入促進のための支援③経営再開のための農業制度資金による支援などの要請を行いました。

マダニ対策、今できること

J A管内で、マダニが媒介する感染症「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」による死亡事故が発生しております。春から秋にかけてはマダニの活動が活発になります。農作業が行われる際には、十分な注意を払いましょう。

1. マダニの生息場所

マダニは、シカやイノシシ、野ウサギなどの野生動物が出没する環境や、民家の裏山、裏庭、畑、あぜ道などに生息しています。

※NIID 国立感染症研究所
ホームページより参照



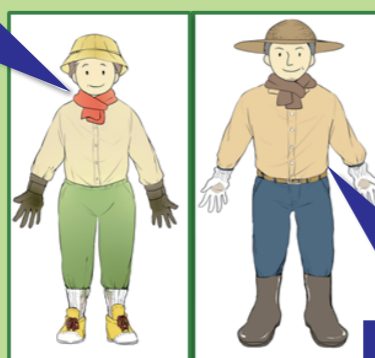
2. マダニから身を守る服装

首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。

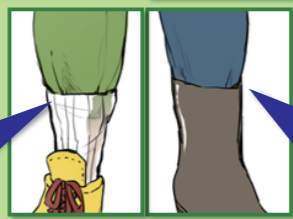
シャツの袖口は、軍手や手袋の中に入れてください。



半ズボンやサンダル履きは不適当です！



シャツの裾はズボンの中に入れてください。



農作業や草刈りなどではズボンの裾は長靴の中に入れてください。

ハイキングなどで山林に入る場合は、ズボンの裾に靴下を被せましょう。

※マダニは笹藪に入ったときに特に付きやすいです。笹藪から出るときは、着ている服を数回はたくことをお勧めします。

3. マダニから身を守る方法

上着や作業着は家の中に持ち込まないようにしましょう。



屋外活動後は、シャワーや入浴で、ダニが付いていないかチェックしましょう。



ガムテープを使って服に付いたダニを取り除く方法も効果的です。

マダニに対する忌避剤(虫よけ剤)はJA各アグリセンターでも販売しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

●子どもから大人まで安心して使えます。

「虫よけキンチョールDFパウダーフリー」

1本600円(税込み)

※効果持続時間目安=約6時間



※ダニの多くは、長時間(10日以上)の吸血します。吸血中のマダニを取り除こうとすると、マダニの口器が皮膚の中に残り化膿することがあるので、皮膚科等の医療機関で、適切な処置(マダニの除去・消毒)を受けて下さい。

J A ふうおか八女 青色申告会

新規会員募集!!

青色申告で農業経営力向上を目指しましょう!

収入保険制度とは、農産物の品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下などの収入減少を補てんする任意加入の保険制度です。
収入保険への加入は、1年以上の青色申告実績が必要です。また、青色申告には**税務上のメリット**もありますので、これを機会に、ぜひ「青色申告」を始めましょう。

青色申告の主なメリット

- 青色申告特別控除
適正な帳簿記帳により青色申告特別控除が受けられます。
- 専従者給与の必要経費算入
事前に届出をすることで、一緒に農業をしている家族に支払った給与を必要経費として控除することができます。
- 赤字金額の繰越控除
その年の所得が赤字の場合には、その赤字の金額を翌年以降3年間にわたって、各年分の黒字金額から控除することができます。

青色申告は節税に繋がります。



J A ふうおか八女青色申告会とは?

特典が多い青色申告制度による申告の普及拡大を目的とし、農業経営を営む青色申告者などで構成され、農業所得者に特有の事項などにも対応できるよう J A ふうおか八女が事務局となって運営しています。現在では1,489人の会員にご利用いただいております。

青色申告会の主な活動

- 記帳指導(随時)
毎月、記帳会を開催し現金出納帳の回収および記帳指導を行っています。
- 税務相談(随時)
税務関係の相談には、税理士会との派遣契約により対応しております。
- 税務研修会(年1回)
年1回、派遣税理士を講師に、税制改正および節税対策等についての研修会を開催しております。
- 仮決算事務(11月に個人面談)
決算が適正に行えるよう、1年間の収支の見込みを計算し、申告に備えます。
- 確定申告事務(2月~3月)
適正な税務申告ができるよう、添付書類等の回収および申告書作成を行い、税理士の点検後、本人の最終確認により、電子送信にて税務署へ申告書を提出します。

会費についてのご案内

会費		申告手数料	
年会費	23,000円	営業所得	10,000円
入会金	10,000円	不動産所得	10,000円
		消費税(簡易課税)	10,000円

入会受付期間

令和3年11月30日(火)まで

入会申し込み・お問い合わせは、J A各地区センター 青色申告会担当者までお願いします。

※入会金および青色申告会費は必要経費となります。

JAFY TOWN 笑顔み つけた!

夢に向かって!

わが家の アイドル

高鍋 瑠衣ちゃん(4歳)・咲来ちゃん(2歳)



広川町吉常の陽一・恭子の長女・二女

ケンカすることもあるけど、とっても仲良しな二人♡これからも元気にかわいく育ててね♡

田島 大くん(0歳)



お歌とお風呂が大好きな大ちゃん♡これからも元気にすくすく大きくなってね♡

筑後市鶴田の友和・望美さんの長男

佐藤 菜瑚ちゃん(4歳)・快里くん(10歳)・羽菜ちゃん(0歳)



2人のお兄ちゃんが大好きな天真爛漫の妹たち♡これからのたくさんの愛情の中で4人仲良く元気に育ててね♪

筑後市山ノ井の浩輔・祐利子さんの長女・二男・二女

和田 琥太郎くん(3歳)・勘太郎くん(2歳)・愛子ちゃん(1歳)・金太郎くん(7歳)



山の中で、穴掘りや草刈りきごっこにハマっています。さけるチーズが大好きで、誕生日はたくさん食べます♡

矢部村の響・清世里さんの二男・三男・長女・長男

馬場 葵生くん(0歳)



つかまり立ちをするようになったあいくん♡ずりばいでどこへでも探検に出かける元気っです!

広川町川上の瑞基・千春さんの長男

原 成央くん(3歳)・蒼英(1歳)くん



乗り物が大好きなせいおう君と、お兄ちゃんが大好きなそうえい君。仲良く元気に大きくなってね★

立花町白木の忠規・鈴菜さんの長男・二男

パパママがらのひんげん♡
何事にも伸び伸びと頑張ってください。全力で応援します!

夢を叶えるために頑張っていること
段ボールを畳んで片付けたり、
お店に飾るお花を植えたり、両親
の仕事を手伝っています。

将来の夢
お肉屋さん(山口畜産)の3代目
になりたいです!



山口 玄恭くん
上陽北内学園 1年生
(上陽町北川内の健二・恭子さんの長男)



おおくぼ ひろき
大久保 裕貴 (41歳)

星野支店
星野1・2・3区
上郷1区担当

金融共済渉外

組合員、地域の方々に信頼されるよう
経験と知識を活かし、真摯に仕事に取り
組んでまいります。



今月号は、支店と地域をつなぐ渉外
担当者2人を紹介します!

渉外担当者
紹介コーナー

それゆけ! 職員さん!



こが けんいちろう
古賀 健一郎 (32歳)

黒木支店 豊岡地区担当
金融共済渉外

お客様の声を第一に、親しみやすい渉
外を目指して日々業務にあたっています。
貯金や共済、年金に至るまで何でも
お気軽にご相談ください。





※誌面の都合上、旧八女市の方以外は八女市を省かせていただきます。

【矢部村】 矢部村の「柚のさと」で販売している「まんどき蕎麦」をほぼ毎月食へに行きます。おにぎりや煮物など季節を感じる付け合わせも毎回楽しみます。

【黒木町】 I・Aさん(53)

6月に男の子を出産しました。すくすくと育ち、今では生まれたときの体重の2倍以上になり、声を出して笑うようになりました。

【筑後市】 E・Rさん(27)

夏の暑さもだいぶ和らぎ、外では鈴虫の鳴き声が聞こえてきています。旅行にでも出かけたくなるものですが、今は我慢の時期ですね。

【立花町】 N・Tさん(75)

猛暑の後に長雨！今年もまた各地で被害の爪痕を残し、やっと晴れ間も戻り、ワクチン接種も2回済ませてもコロナ感染拡大でどこにも行けず…(泣)八女市は10代や20代と孫の年齢に拡大！早く若い人にも接種が行き届き、以前の安心して外出できる八女市に戻れる日を願うばかりです。

【八女市】 I・Mさん(71)

母親がシロミで野菜作りをやっていますが、毎回食卓にピーマンやオクラ、トマトにゴーヤにキュウリ…と出てきて野菜地獄となっています。

【立花町】 M・Rさん

今年の暑い中、パラリンピックに出ている選手の方を見ていると、一生懸命生きている人たちがいるんだなあと考えさせられました。目的をもって生きている人は強いですね。

【八女市】 I・Kさん(68)

長雨が続きましたね。日照りが続くのも困りますが…。盆頃から畑に落ち始めた栗が今年も豊作で毎日栗の皮はぎを夫としています。すでに栗「飯」栗まんじゅうを堪能。今年は渋皮煮に挑戦しました。絶品ですが渋皮を破らぬようにするのが大変でした。

【筑後市】 H・Kさん(45)

栗といえば和菓子やおこわ、洋菓子にも幅広く使われる食材ですが、なんと中華料理にも美味しく使われています。なんだかお腹が空いてきました笑

【黒木町】 K・Tさん(37)

8月末にようやくコロナワクチンの1回目を打ってきました。まだ完全体とは言えませんが、すでに旅行に行きたい欲がメラメラと湧き上がっています。しばらくは世界遺産の写真を見て旅行気分を味わう日々です。

9月号の読者のページを読んでいたら、ほとんどの方が雨が少なく、暑くて水やりが大変など書かれています。その後の大雨大雨続き…「まさかこんな事になるのか！」と思われたと思います。今年も日本全国であつちうち水害で大変ですよ。何に気を付けてたら良いのか分からなくなりました。

【八女市】 K・Sさん(68)

昨年の2月からのコロナ感染拡大で各地区での行事はほぼ中止。国民みんなで耐え忍び、子どもたちは運動会、遠足、修学旅行…など楽しみな行事が中止となり本当にかわいそうです。何とか来年は、色々なイベントが開催されるようみんな頑張りましょう。

【広川町】 N・Hさん(68)

夏野菜の出来が良く、朝採りが楽しめました。ところがあのお盆の大雨風で流れてしまい残念…。それでも残ったゴーヤと秋用に植えたナスは頑張っています。おかげで今年もゴーヤで夏バテ知らずで過ごすことができました。

【八女市】 I・Yさん(77)

長雨で畑は草ぼうぼう。2回目のキュウリはひよろひよろ。家はへとへと。コロナウイルスはうようよ…。心はもやもや、ということ。神様、仏様、たまのお日様に「早く良くなりますように！」お願いしています。私は毎日1回は声を出して笑う事を心掛けて日々を過ごしています。

【八女市】 S・Tさん(56)

私も定期的に熊本を旅行するのが楽しみなのですが、行けなくて心がへろへろです。その代わりに「仕事がんばらん頑張りなさい！」

【筑後市】 N・Tさん(61)

今年初めてキュウリを植えましたが、昔タイプの細長くてトゲがあるタイプ。色が少し薄くて…。味は美味しかったです。

【八女市】 N・Rさん(74)

私はメタボ。娘もメタボ。そして最近、孫もぽっちゃりしてきました。「どこにも細くなるDNAはない」と言う娘も。おいおいあなたは義理の息子なのに言っじゃない！たしかに私も、あなたも、太っているけど。娘も孫も可愛いと思う今日この頃です。

残っているのは食欲だけ。まだまだ暑い夏が続きます。暑さに負けないよう静かに、日差しを避けて、じっと床に横たわっています。胃袋だけは食欲の秋。冬・春・夏と昨年より続いて止まりません。というところで食費が8月の予算額より大きくオーバーしちゃいました。

【上陽町】 I・Mさん(63)

昨年よりJAからキュウリ、ナス、ピーマンの苗を買って、初めて家庭菜園を始めました。今年は八女地区センター通信やWingなどの記事を参考にさせて頂いていただきながら栽培したところ、昨年より多くの収穫がありました。喜びと楽しみが増え、もう少し種類を増やしてみようかと意気込んでいます。

【八女市】 A・Tさん

毎月のクロスワードが認知症予防に役立っています。コロナ感染が広がって以前より家に居ることが多くなりました。最近では楽しみを見つけたことが楽しみになりました。

【広川町】 N・Sさん(80)

アボカドの種を水耕栽培で発芽させ、プランターに植え替えて、今年で3年目。背丈も2メートルを越え元気になっています。いつの日か実を付けるのを楽しみに毎日水やりをしています。

【広川町】 U・Eさん(69)

コロナ禍なので読書をしよう、と「種田山頭火俳句集」を買って読んでいます。生涯旅を続けながら、清貧かつ平易な言葉を凝縮させた美しい句を読んでいると、人間も捨てたものではないという気になります。私も自由律俳句に挑戦してみようかな。

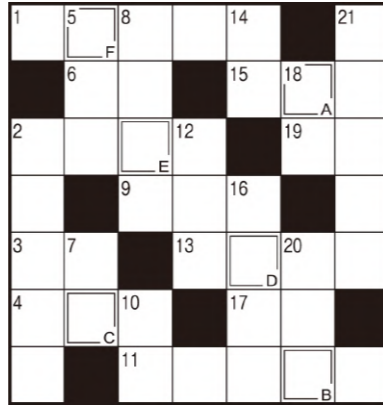
【立花町】 Y・Tさん(66)

Wingのクロスワードパズル、毎回とても楽しみに解いています。先月号の答えは「マスカット」。私も、よらん野で販売している「シヤインマスカット」を食べて「スカット」したいのですが、値段が高くて年金生活者の私には、残念ながら手が届きません。娘家族に買ってもらおうと「マスカット」パズル。

【八女市】 O・Tさん(71)

クロスワードパズル

●二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



頭の体操

9月号の答え!

マスカット



ヨコのカギ

- 野山の散歩を楽しむレジャー
- 鶏肉の部位の一つ。羽の一部です。
- イノシシを家畜化したもの
- 沖縄にいる飛べない鳥。ヤンバル
- 南米にある南北に細長い国
- 定規に刻まれているもの
- アイボリーとも呼ばれる淡い黄白色
- スマートフォンには様々なデータが蓄積されています
- 軽くて硬い金属。元素記号はTi
- ギョーザや中華まんの中身をこう呼ぶことも
- 漢字から作られました

タテのカギ

- 押入れの上に作られた物入れ
- 青物 ●●●へ野菜を卸しに行った
- 祝い事につきもの魚
- とても小さな滴が降ってきます
- 知識やひらめきを駆使して解きます
- 感謝の ●●●を込めて花束を贈った
- 辛いことが続くとこぼしたくなるもの
- 船の積み荷を地上に移すこと

正解者の中から抽選で8人の方に農協全国商品券(500円分)をプレゼントします。

当9月号の当選者

- 平川 理恵さん
- 江崎 亮子さん
- 井手 明美さん
- 平井 健史さん
- 野口 ユリ子さん
- 針 玲子さん
- 堤 幸子さん
- 古賀 れよなさん



応募先 〒834-0063 八女市本村420-1 JAふくおか八女 Wing編集係まで
E-mail: koho2@jafyame.or.jp

←メールでも応募できます!

6月18日(金)
自然にも手にも優しい廃油石けん作り

広川地区女性部では、定期的に各家庭や飲食店から集めた廃油を原料として、石けん作りを行っています。
私たちの石けんはミカンの皮を香料にしており、自然に優しく、お子さまでも安心して使っていただけます！

廃油石けんは油污れや泥汚れに強く、キッチン周りやお子さまの靴下などに効果的です。肌への刺激が少なく、手荒れも予防できる優れものです♪



今回作った廃油石けんは、Aコープ八女店・JA農産物直売所「どろや」・広川町産業展示会館にて、2個入り200円(税込)で販売しています。



女性部

今月は【広川地区】
女性の力で地域を元気に

9月7日(火)
広川地区「よくばり講座」第2講開催

「よくばり講座」とは、広川地区女性部で主催している年4回の講座です。自分たちのやりたいことを自分たちで計画、活動して楽しんでいます。
今回は大久保なな絵先生のご指導の下「フラワーボックス」作りに取り組みました。
次回の「よくばり講座第3講」は、【12月14日 コンニャク作り】を予定しています。



活動にご興味のある方は、JA広川地区センター ☎0943-32-0124 (渡辺) までお問い合わせ下さい

★No.5
書道

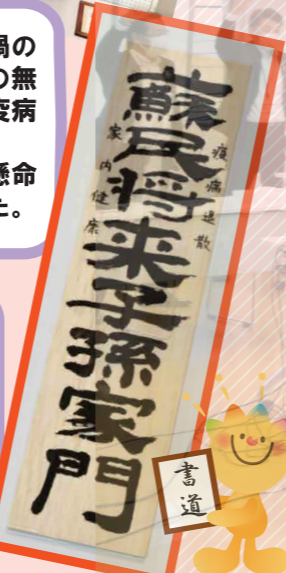
女性部サークル活動を紹介するこちらのコーナー。第5弾となる今回は、田中朗子先生による「書道」サークルにスポットを当ててみたいと思います！書道サークルの生徒の皆さんの作品も一緒に紹介していきます。

「みんなで楽しく」をモットーに、日々活動しています。墨の香りの中、道具を広げ筆を持つことで、脳の活性化・心の免疫力アップになると思います。皆さまのご参加お待ちしております。



今年は年始めに、コロナ禍の一日でも早い収束と、一年の無事を祈って、木札に伊勢の疫病退散の文字を書きました。皆さん真剣な表情で一生懸命木札に文字を書いていた。

課題や好きな言葉など大筆や小筆を使って書き先生からのアドバイスを受けて作品作りをしています。



サークル日程

日時	毎月第1・3月曜日
	20:00~21:30
受講料	月1,000円
会場	広川地区センター 2F

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため日程が変更になる場合がございます。

サークルのお問い合わせは、JA広川地区センター ☎0943-32-0124 (渡辺) まで

「これまでのこと、これからのこと。」

【筑後地区】
永松 正嵩さん



桃と梨農家の三男として生まれ実家の家業を「なんとなく」手伝う日々。しかし「なんとなく」は悪いことではないと話す永松さん。そう思うに至った経緯、この先の展望などを発表しました。

9月10日、JA本店大会議室で「JA青年の主張発表大会」が行われました。この活動は、地道な農業体験に基づく若手農業者の声を振り起こし、今後のJAおよびJA青年部の活性化・組織強化に向けてのエネルギーとするため、農業・JA・JA青年部・農業経営に関する将来に向けての希望、意見、提言などを発表するものです。
今回は新型コロナウイルス感染症に配慮し、発表者のみが出席し、応援はリモートで行われました。

「農業の明るい未来」

【広川地区】
中村 茂輝さん



農業の持つ「きつい・汚い・危険」といった悪い3Kのイメージを払拭し、「かっこいい・稼げる・簡略化」の新しい3Kを目指す中村さん。農業の楽しさとともに、新しい農業の在り方について語りました。

「100年続く」

【八女地区】
松延 健臣さん



茶農家である父の背中に憧れて就農を決意した松延さん。耕作地の減少など厳しい状況下にある八女茶をこの先100年続けていくには何をすべきか。SNSの活用など、時代に合った販売戦略を提唱しました。

「希望の種を蒔いて」

【黒木地区】
八田 英晃さん



イチゴ農家としての日々を送るうちに、植物の持つ生命力の力強さに感銘を受けた八田さん。農業の素晴らしさを知ってもらい、高齢化が進む農業に若者を呼び込むべく、日々努力する姿を語りました。

「Peach with」

【上陽地区】
久間 弘貴さん



「桃って福岡でも作っているのね」という言葉に衝撃を受け、八女産の桃を福岡の名産にすることを決意した久間さん。農業大学・ファームステイなどで培った知識を基に、夢実現のための熱い思いを発表しました。

「ベスト応援賞」広川地区獲得！



今回リモートで行われた代表者の応援。広川地区は動画を用いた独自の工夫が評価され、見事「ベスト応援賞」を受賞しました。

中村茂輝さん「最優秀賞」受賞！



今回最優秀賞を受賞したのは広川地区青年部の中村茂輝さん。中村さんは10月27日に開催されるJA福岡県青年部大会に出場します。

■家庭訪問日 10月26日(火)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、家庭訪問日が前後する、もしくは中止する場合があります

「Wing」配布についてのお知らせ


広報誌「Wing」の配布につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、極力対面を避けるため、郵便受け等への投函にて対応致しております。何卒ご了承下さい。

「一芯庵」秋の収穫祭のご案内

10月 **木 14** **金 15** **土 16** 3日間一芯庵セール

10月14～16日は特別営業時間(9時～16時)となります。

全商品**20%OFF**

一芯庵 

<https://yamecha.biz/>

■お問い合わせ ☎0120(464)188

年金相談会の開催案内

■開催日 10月24日(日) 八女地区
八女北支店 ☎0943(24)4686
10月31日(日) 筑後地区
羽犬塚支店 ☎0942(53)3171

■時間 9:00～16:00
※事前のご予約が必要となりますのでご了承ください。

税務・法律相談日

■税務 10月19日(火)
■法律 10月25日(月)
■場所 JA本店 13:30～
■申込み JA本店 推進指導課 ☎0943(23)3157

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、非対面対応または中止等変更する場合がございますので、その場合はお申し込みの際にお知らせさせていただきます。

ご葬儀事前相談会随時承り中

JA葬祭センター「まごころ会館」では、葬儀に関する質問などを承る「ご葬儀事前相談会」を随時開催しています。また、JA定期積金「まごころ」をご契約された方は「まごころの会」の会員となり、葬祭センターを利用いただくと祭壇・司会・設営費が5%引きに。さらに、組合員の方は5%引きになります。ご用の際は、年中無休・24時間相談体制のJA葬祭センターにご連絡ください。

■問い合わせ

JA葬祭センター「まごころ会館 山内」
八女市山内373 ☎0120(24)4496
JA葬祭センター「まごころ会館 長浜」
筑後市大字長浜90-1 ☎0120(53)4496



公式ホームページ【<http://www.magokoro-ja.jp/>】

人手不足でお困りの組合員の皆さまへ!!

労働力支援事業のご紹介

JAふくおか八女では、農作業受託企業「菜果野アグリ」と連携した労働力支援を行っています。1日のみの作業依頼も可能です。

- 収穫適期を逃がしてしまう
- ほ場の片付け等に人がいない
- 緊急で人手が必要
- ビニール被覆に人手が欲しい
- 日々の管理作業に人がいない …etc

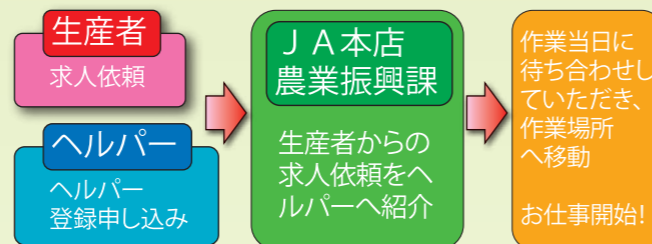
こんな方はぜひご活用を!

- 作業委託の範囲: 定植・収穫・管理・片付け等(青果物の生産出荷に係る作業全般)
- 委託人数・日数: 人数は1人から・日数は1日からOK!
- 委託料: 作業内容により異なりますが、1人あたり1,500円/時間程度(別途往復交通費がかかります)
- 問い合わせ JA本店 農業振興課(担当:原) ☎0943(23)1378

無料職業紹介事業「農業ヘルパー」募集!

週末や休日などの空いた時間を使って、農作業を手伝っていただける方、大募集!

1. 登録からお仕事開始までの流れ



2. 作業内容

農作物の播種・定植・収穫・パック詰め・箱詰め・ビニール張り・施設やほ場の草刈り・片付けその他

3. 勤務地

JAふくおか八女管内の農家

4. 登録したいヘルパーさんへ

- ① 仕事の紹介は、生産者より求人依頼が発生してからになります。仕事の内容は農業になりますので、依頼が少ない時期があります。定期的な仕事を希望される方は、上記理由によりご希望に添えることができない場合があります。
- ② 賃金は、生産者よりヘルパーさんへ直接支払いとなります。支払いに関してJAは間に入りません。なお、生産者には福岡県の最低賃金1時間842円(令和3年10月1日より870円に変わります)以上の支払いをお願いしています。
- ③ 通勤手当等は時給に含まれ、別途の支給はありません。また、JAからの送迎もありませんのでご了承下さい。傷害保険などありませんので、事故、ケガには十分に注意してください。
- ④ ヘルパーの登録を希望される方は、事前に農業振興課へ求職票の提出が必要です。

■問い合わせ 農業振興課(担当:久保)

☎0943(23)1378 FAX 0943(23)1159



ユリ根

ユリ根のプロフィール
【分類】ユリ科ユリ属
【原産地】中国、日本
【おいしい時期(旬)】10～1月ごろ
【主な栄養成分】炭水化物、タンパク質、カリウム、鉄、リン、食物繊維、葉酸など

保存方法

冷蔵保存

新聞紙などに包んで風通しの良い冷暗所へ

水分があると傷みやすい。ペーパータオルで水分をよく拭き取る

霧吹きで湿らせておく

冷凍保存

量が多い場合は冷凍もお薦め。そのまま茶わん蒸しやあえ物などにも利用可能

鱗片を1枚ずつばらし硬めにゆでるか蒸して水気を切って冷まし、ラップに包んで冷凍

楽しみ方・食べ方のコツ

鱗片をばらして使用

下処理は下ゆで
回りに付いているおがくずなどを水で優しく洗い落とす

底の回りの外側の鱗片から一枚ずつ剥がす

鱗片に汚れや茶色くなっている部分がある場合は削り取る

塩を加えて1～2分程度さつゆでるの大きい鱗片から湯に入れる

ポイント
鱗片が剥がれにくい場合は、根元の堅い部分を先に取り除く
白く仕上げるには酢を少量入れてゆでる
火加減に注意。加熱し過ぎると食感が損なわれるので強火にすると煮崩れしやすい

丸ごと使用

鱗片を剥がさずアルミホイルに包んでオーブンで焼く。蒸す、油で揚げるなど、形やボリュームを生かした料理に

主な料理



京料理など食に重宝される高級食材

生産量9割を超える大産地。北海道ではカレーやシチューにも利用

秋サケのクリームソース



作り方

- (1)カボチャとサツマイモは乱切りにして蒸す。モロッコインゲンは3cm幅に切りゆでしておく
- (2)フライパンにサラダ油を熱し、小麦粉をはいた秋サケを中火で両面焼き、白ワインを入れ、一旦火を止める
- (3)(2)のフライパンにバター、カボチャ、サツマイモ、シメジ、生クリーム、砂糖を入れ、弱火にして塩こしょうをして10分ほど煮込む
- (4)ソースがトロリとしてきたら器に盛り付け、モロッコインゲンを添えて、イクラをかけて出来上がり!

ジャフィースキッチン

ジャフィークんのおすすめレシピ



材料(4人分)

- | | |
|----------------|--------|
| ・秋サケ | 切り身4切れ |
| ・カボチャ | 1/8 |
| ・サツマイモ | 1本 |
| ・シメジ | 1パック |
| (小房にばらしておく) | |
| ・モロッコインゲン | 2本 |
| ・イクラ | 大さじ2 |
| ・生クリーム | 200ml |
| (乳脂肪分43%程度のもの) | |
| ・白ワイン | 大さじ2 |
| ・砂糖 | 小さじ1 |
| ・塩こしょう | 適量 |
| ・小麦粉 | 少々 |
| ・サラダ油 | 小さじ1 |
| ・バター | 小さじ1 |

農産物直売所「よらん野」情報

LINEでお得な情報を配信中!!

ここでしか手に入らない「よらん野」ならではの安全・安心な旬の食材の情報をお届け致します!



LINEアプリの「友だち追加」→「QRコード」から登録をお願いします。

- 実りの秋の収穫祭 10月9日(土)~10日(日)
- ポイント企画 水曜日ポイント5倍
- 店休日 10月12日(火)

公式ホームページ【<http://yoranno.net/>】
ショッピングサイト【<https://yoranno.com/>】

Aコープ情報

- 10月は、第2日曜日のみレインボーセール。
- 毎月15日は、『ばさらか祭』。
- 10月22日(金)~24日(日) 大創業祭を開催。
- ご来店の際は、検温とマスク着用のご協力をお願いいたします。

理事会だより

8月27日(金)開催

- 第1号議案 組合員出産祝い支給規程の一部改正について
- 第2号議案 Aコープ八女店解体について

JAの動き

8月末

● 組合員数 (正)	10,093人
● 組合員数 (准)	16,063人
● 貯蓄金	2,645億5,977万円
● 貸出金	343億9,945万円
● 農畜産物販売高	103億6,743万円
● 購買品供給高	45億6,073万円
● 出資金	33億3,095万円
● 共済保有高	7,564億 302万円



(松本)

気温もだんだん低くなり秋も深まる10月。大のサンマ好きである私にとっては嬉しくてたまらない季節到来です。皮がパリパリになるまで焼いたサンマに大根おろしを添えて、スダチを絞って食べるともう最高。今年は更なるサンマ道を極めるべく七輪の購入を検討しています。コロナ禍で何かと制限される事が多い分、食の楽しみだけは全力で守りたいと思います。

出荷者さん こんにちは!



よらん野出荷者 広川町新代

きみこ 山下 貴美子さん

現在出荷しているものは?

クレープ、タマゴ焼きサンド、ハムとタマゴのサンド、ドレッシング、パンの耳のかりんとう

出荷するものの特長やオススメ

「よらん野」にも出荷されている養鶏場の卵を使うことで、味が濃く、色が鮮やかなタマゴサンドウィッチが出来上がります! 季節の果物を使って一年中出荷していますよ。

喫茶店「萄洋」について

主人(洋一さん)と一緒に喫茶店「萄洋」を運営していますので、ぜひお越しください!

消費者の皆さんに一言

「よらん野」で消費者の方たちと交流するのが楽しみです。地元の新鮮な野菜や果物をふんだんに使っておりますので、安心していただいで下さい!



(野口)

最近ソロキャンプにはまって、野営しながらよくスタを茹でています。野営の場合、バスタの煮汁を残さない捨てないのが基本なので、麺に対する水の分量が非常に重要になってきます。この水問題は、今の私にとって一人でテントを立てることより難しい課題に。それでも、湯気から漂う小麦の香りが夜の闇に溶けてゆくさまを眺めるのは、何とも良い感じですね。